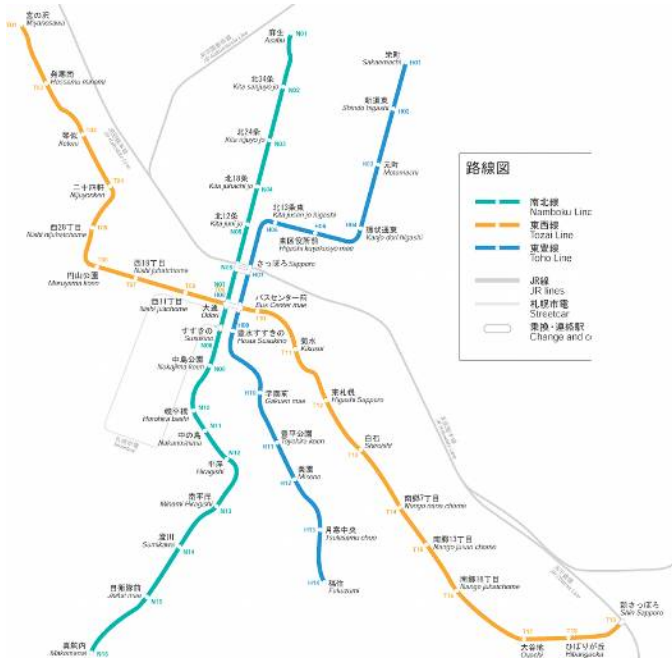


「北海道一周鉄道旅行 (10)」

お茶の水女子大学サイエンス&エデュケーション研究所

田中 千尋 Chihiro Tanaka

札幌駅からすすきの駅までは2駅なのですが、車内はなぜかものすごく混んでいました。



(Wikipedia より)

札幌の地下鉄(札幌市営地下鉄)は、現在3路線(南北線、東西線、東豊線／とうほうせん)があります。全部の路線が乗り入れているのは「大通駅」だけです。乗ってみると、普通の地下鉄のような「ガタンゴトン」の感覚がありません。実は札幌の地下鉄は「ゴムタイヤ」なのです。乗り心地が良く、加速・登攀性能にも優れているのだそうです。



すすきのは過去にも何度か来たことがあります。札幌随一の繁華街です。ややいかがわしい客引きにひっかかりそうになったこともあります。以前来た時には

「すすき野霊園」という「あの世のお店」に入りました。いわゆる「ホラーバー」の一種で、1時間に1回全幽霊出演の「ホラーショウ」がありました。残念ながらないことに、今はなくなったようです。



すすきのには路面電車も走っています。私の宿は地下鉄の駅からそれほど遠くなかったので、歩きました。



ホテルで「いかめし」を開けました。やはり容器一杯にぎっしり入っていて、十分に満腹になりました。



翌朝は6時ちょっと前にホテルを飛び出しました。札幌駅まで地下鉄も考えたのですが、歩いても30分ほどなので、街を見物しながら歩くことにしました。

有名な「狸小路（たぬきこうじ）」も、早朝はひっそりしていました。この「こぐま」というラーメン屋さんが好きでした。



市電（路面電車）の線路も横切りました。まだ初電も走っていないようです。冬に雪が積もると、竹ぼうきを装備した「ささら電車」が走るそうです。



札幌市の名所「大通公園」から見た「さっぽろテレビ塔」です。高さは144mと意外と低いです。それでも札幌市のシンボルの一つですね。



大通公園では、植木市と花フェスタを開催していました。これは高校生が造った「シマエナガの庭」



大通公園から「もう一つの札幌のシンボル時計台」まではすぐで、札幌駅への通り道なので、もちろん寄りました。



札幌の時計台は「日本三大がっかり」なんて悪口を言われることもあります。私はそうは思いません。確かにビルの谷間で、初めて訪れた人は「これかあ〜」と思うかもしれません。でも私はとても好きで、札幌に来たら一回は見ないと、落ち着きません。

時計台案内図 (Clock Tower Guide Map)

観覧時間 (Hours): 8:45~17:10 (入館は17:00まで) (Open 8:45 Closed 17:10 (admission until 10 minutes before closing))

観覧料 (Admission Fee)	料金 (Price)
大人 (Adults)	¥350
大人団体 (大人20人以上) (Group Rate (over 20 adults))	¥300
大学生 (大学生は学生証を提示) (University Student (show student ID))	¥150
高校生 (高校生は学生証を提示) (High School Student (show student ID))	無料 (Free)
中学生以下 (Middle school and below)	無料 (Free)

閉館日 (Closed): 1月1日~1月3日 (From January 1 to January 3)

「札幌市時計台」（重要文化財）は正式名称を「旧札幌農学校演武場」といいます。新渡戸稲造もここで学位を授与されたのだそうです。今回は早朝だったので、残念ながら内部の見学はできませんでした。